

報告書『東京の野鳥たち～月例探鳥会・20年間の記録～・2』（仮称）を HGFの助成を受けて作製中

研究部では、当会が実施している10か所の月例探鳥会の記録をまとめた報告書を作製しています。現在、平成29年度の日野自動車グリーンファンド〔HGF〕の助成を受けて、2016年に発行した『東京の野鳥たち～月例探鳥会7か所・20年間の記録～』の続編の作製を、9月刊行予定で進行中です。

三番瀬・谷津干潟・新浜の20年間の記録を

今回は10か所の月例探鳥地のうち、東京都に位置する7か所（葛西臨海公園・東京港野鳥公園・清澄庭園・明治神宮・多磨霊園・高尾山・多摩川）の記録をまとめましたので、今回は残りの千葉県に位置する3か所（新浜・三番瀬・谷津干潟）の20年間の記録を同じ形式で載せる予定です。

東京湾岸5探鳥地の比較を

今回の報告書では、新企画として、東京湾岸にある5か所の探鳥地（三番瀬・谷津干潟・新浜・葛西臨海公園・東京港）〔図〕の記録を比較し、その違いを知るため、水鳥を中心に20種を選んで、その出現状況を、メッシュグラフを用いて分析します。5探鳥地は同じ東京湾に接していながら、出現鳥の種類や出現状況の違いがあり、現在データの分析中です。

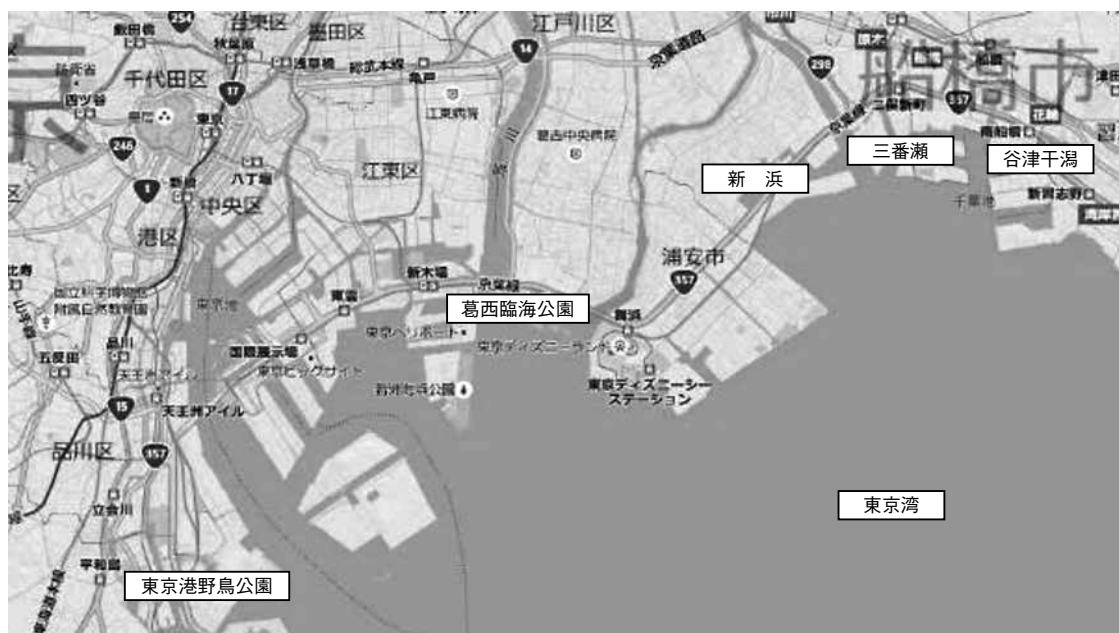
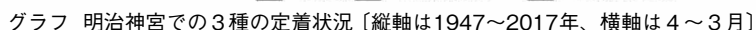


図 東京湾岸に点在する5か所の月例探鳥地の位置関係

明治神宮・新浜・高尾山の長期間の記録を

今回のもう一つの新企画として、長年探鳥会が行われている明治神宮・新浜・高尾山の記録をまとめています。これは、野鳥の生息変化とその意味を考察するとき、「20年」という期間は意外と短いことが

明治神宮 A



明治神宮の記録は、変化ごとにグループ分けして、メッシュグラフと変化の意味するところの解説により、わかりやすく構成していく予定です。新浜、高尾山もそれぞれ適した方法で作成中です。